

2) 「いきいき笠岡 21 推進プロジェクトチーム」(公助) の取組状況

<心も体もいきいきとしている>

「必要なこと」	課名	取組み	23年度実績	24年度実績	方向性
自分の健康を自分で考えられる	市民課	国保節目健診 脳ドック受診者	21人	22人	見直し改善
		正しい診療の受け方等に関する情報提供	実施	実施	見直し改善
	総務課	喫煙所の設置(公共の場及び職場における受動喫煙対策の推進状況)	市内禁煙施設数55 市内分煙施設数8	市内禁煙施設数50 市内分煙施設数15	継続
	長寿支援課	広報紙への掲載・ホームページの作成・チラシやパンフレットの配布	ホームページの作成	ホームページのアクセス数 367件	継続
		基本チェックリスト実施率	80.7%	84.8%	継続
		介護予防ケアマネジメント	30件	21件	継続
		介護予防支援(延)	7,800件	7,818件	継続
		通所型介護予防事業	運動 6か所60回 延230人 栄養 0ヶ所0回 0人 口腔 1か所3回 延6人	運動 5か所38回 延151人 栄養 0ヶ所0回 0人 口腔 0か所0回 延0人	継続
		ケアマネージャーに対する個別相談・支援(延)	900件	685件	継続
		介護予防普及啓発事業 講演会/相談会	139回 延1,709人/ 9回延20人	なし/ 1回延8人	継続
		介護予防普及啓発事業 一般高齢者に対する介護予防に関する知識の普及啓発	研修会4回 地域への支援・協力 600回 地域介護予防活動支援事業(ボランティア等の人材育成)	出前講座29回 延674人	継続
	市民病院	糖尿病教室	年9回	年9回	継続
		呼吸器教室	年9回	年8回 (インフル流行のため 1回中止)	継続
	学校教育課	若年者の飲酒喫煙に関する授業	全小中学校 100%	全小中学校 100%	継続
		全小中学校において完全分煙実施 笠岡市教育相談室において禁煙実施	100%	100%	継続
		生涯学習フェスティバルでの学校給食や食育についての普及啓発	年1回	年1回	継続
	地域福祉課	生活訓練事業	実施	料理教室等 12回延112人	継続
		障害者相談支援センターによる訪問事業	実施	延29件	継続
		市域活動支援センターI型による相談事業	実施	延895件	継続
	子育て支援課	ホームページアクセス数	16,000件	12,851件	継続
		妊婦面接	290件	318件	継続
		育児相談	233件	285件	継続
		マタニティ教室	7回 延45人	8回 延76人	継続
		相談専用ダイヤルの電話件数	10件	一般公表せず緊急連絡先としての利用とした	見直し改善
		来所による子育て相談	33件	36件	継続
		妊婦健診精密検査 対象者/受診者	0人/0人	医療として実施のため不明	見直し改善

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性		
自分の健康を自分で考えられる	子育て支援課	乳児健診精密検査 対象者/受診者	14人/11人	7人/7人	見直し改善		
		1歳6か月児健診精密検査 対象者/受診者	3人/2人	1人/0人	見直し改善		
		3歳児健診精密検査 対象者/受診者	57人/24人	74人/68人	見直し改善		
		家庭訪問件数	妊産婦 延251人 乳幼児 延301人	妊産婦 延294人 乳幼児 延364人	継続		
		妊婦歯科健診受診者数	46人	49人	継続		
		乳児健診	11回 延287人	12回 延294人	継続		
		1歳6か月児健診	11回 延326人	12回 延331人	継続		
		2歳児歯科検診	5回 延138人	6回 延131人	継続		
		3歳児健診	11回 延301人	12回 延355人	継続		
		保育所等での歯科に関する健康教育	3回 延131人	3回 延126人	継続		
	健康医療課	ホームページを作成し、タイムリーに更新	実施	実施	継続		
		地区健康教育/健康相談	3,399人/33人	3,829人/38人	見直し改善		
		中央健康教育の実施	7回延178人	4回延163人	継続		
		電話相談の実施	実施	実施	継続		
		特定保健指導実施率	6.0%	8.8%	見直し改善		
		六表会への支援	4回	5回	継続		
		血液さらさら会への支援	10回	7回	継続		
		転倒予防クラブへの支援	6回	7回	継続		
		かさおかゲンキまつりでの健康づくり普及啓発(ブース来場者数)	224人	233人	継続		
		特定健診受診率	20.3%	21.7%	見直し改善		
		各種がん検診受診率	自助の項目参照	自助の項目参照	見直し改善		
		各種がん検診精密検査受診率	自助の項目参照	自助の項目参照	継続		
		家庭訪問の実施	292人	278人	継続		
		成人歯科健診の実施	42人	71人	継続		
		栄養教室の実施	10回	10回	継続		
		栄養委員数	531人	545人	継続		
		おいしく食べられる	農政水産課	都市漁村等交流推進事業	3回237名	3回211人	継続
				食育に取り組む学校への定額補助	大井小学校において実施	吉田小学校にて実施	継続
学校教育課	幼小中における学校給食試食会の実施		28回	21回	継続		
	給食訪問(小学校・中学校)		21回	21回	継続		
	食育に関わる授業		16回	19回	継続		
生涯学習課	料理講座を主催している公民館	4館5講座	5館6講座	継続			
楽しく体を動かせる	スポーツ推進課	ミスノウェルネスによる出前講座	2回		H23で終了		
		スポーツ教室	8教室	8教室	継続		
		冊子やHPによるスポーツ団体紹介	年2回 発行・更新	年1回 発行・更新	継続		
		スポーツカレンダーによるスポーツイベント情報発信	年4回	年4回	継続		

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度 実績	24年度 実績	方向性
楽しく体を動かせる	スポーツ推進課	ホームページによるスポーツイベント情報発信	随時	随時	継続
		スポーツ推進委員派遣	60回	96回	継続
	地域福祉課	岡山県障害者スポーツ大会	実施	4回34人	継続
		笠岡市ふれあいスポーツ大会	実施	1回100人	継続
健康医療課	ヘルスアップリーダー	51人	49人	継続	
ストレスと上手につきあえる	協働のまちづくり課	無料法律相談	73件	66件	継続
	長寿支援課	地域ケア会議の開催	4回	4回	継続
	子育て支援課	相談員による対応・相談室の活用件数	延325件	延388件	継続
		子育ての相談ができる窓口のPR（チラシ・広報・HP・健康づくりカレンダー）	実施	実施	見直し改善
	地域福祉課	こころのふれあい講演会支援（開催数）	実施	1回428人	見直し改善
		障害者相談支援センターによる相談事業（個別相談）	実施	48件	継続
相談支援事業による個別支援及び障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスによる支援（個別支援）		実施	54件	継続	
身体・知的・精神相談支援センターでの相談事業PR		実施	実施	継続	
休養が十分とれる	長寿支援課	介護サービス利用者の推移 要支援/要介護	663人/899人	780人/1,912人	継続
		介護サービスの周知		介護保険ガイドブックの更新及び認知症マップの作成	介護保険ガイドブックの作成及び認知症マップの配布
	子育て支援課	妊婦面接件数・マタニティ教室の開催数と延人数・乳幼児健診実施回数と延人数・家庭訪問件数・育児相談件数は上記参照 ファミリーサポートセンター活動実績件数	961件	1,399件	継続
地域福祉課	自立支援サービス利用についての相談支援	実施なし	実施なし	継続	
寝たきりにならない工夫ができる	地域福祉課	障害者自立支援法による日中活動系のサービスを利用し、身体能力の維持向上をはかる	実施	18事業所67人	継続
	健康医療課	転倒予防に関する地区健康教育の実施	17回	16回	継続
		後期高齢者健診の実施	841人	906人	継続
		身体障害者自主グループひまわり会への支援	10回	10回	継続
	長寿支援課	二次予防事業対象者数	2,959人	3,012人	継続
		域包括支援センター総合相談件数	3,000件	2,597件	継続
		生きがいサービスの開催	200回 延1,800人	148回 延1,583人	継続
		出前講座開催数	14回 延268人		継続
		介護予防普及啓発パンフレットの作成		4,000部	継続
		運動器機能アップのための介護予防ケアプラン作成数	29件	28件	継続
		二次予防事業対象者出現率	18.0% 2,959人	38.6% 3,012人	継続
認知症サポーター養成事業 サポーター数		1,760人	2,308人	継続	
訪問型介護予防事業 ①閉じこもり ②認知症予防・支援 ③うつ予防・支援	すべて実延 ①32人 ②33人 ③39人	実/延 ①38人/41人 ②23人/24人 ③20人/21人	継続		
出前講座開催数(認知症について)		8回168人	継続		

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
寝たきりにならない工夫ができる	長寿支援課	認知症講演会・フォーラム		2回300人	継続
		総合相談支援業務 講演会等開催/相談会	139回延1,709人 /9回延20人	講演会等の実施はないが、総合相談支援業務は日常的に実施	継続
		小地域ケア会議の定着	6地区13件	5地区14件	継続
		介護サポーター登録数	0人		継続
		地域介護予防活動支援、研修会	4回	41回延849人	継続
		地域への支援・協力	600回 (全地域)	地域を決めて実施 回数不明	継続
		介護保険運営協議会 開催回数	2回	2回	継続
		地域密着型サービス運営協議会 開催回数	2回	2回	継続
	地域福祉課	障害者自立支援法による日中活動系のサービス を利用し、身体能力の維持向上をはかる	実施	18事業所67人	継続
	健康医療課	転倒予防に関する地区健康教育の実施	17回	16回	継続
後期高齢者健診の実施		841人	906人	継続	
身体障害者自主グループひまわり会への支援		10回	10回	継続	
明るく前向きな気持ちで暮らせる	長寿支援課	老人クラブ加入率/会員数		26.2% 5,491人	継続
		シルバー人材センター入会率		1.6%	継続
生きがいをもち	生涯学習課	幼児学級	7学級 母96名、子111名	6学級 母70名、子83名	継続
		女性学級	7学級 168名	8学級 168名	継続
		高齢者学級	2学級 52名	1学級 15名	継続
		成人学級	6学級 大人203名、子50名	7学級 母172名、子65名	継続
		チャレンジ学級	5学級 大人250名、子226名	3学級 母139名、子130名	継続
		公民館（主催・自主）講座	401講座	399講座	継続
	長寿支援課	笠岡ことぶき大学		15講座249回 4,947人	継続
	地域福祉課	障害者支援のボランティア団体 7団体	7団体	7団体	継続
	健康医療課	愛育委員数	1,030人	1,027人	継続
		栄養委員数	531人	545人	継続
ヘルスアップリーダー数		51人	49人	継続	
環境問題に関心を持つ	環境課	資源者収集量 分別収集	1,716,090kg (4~1月)	1,940,642kg (4~3月)	継続
		資源回収 <登録団体数>	757,487kg (4~9月) <56>	1,364,116kg (4~3月) <58>	
		不法投棄禁止看板の設置箇所	376箇所	398箇所	継続
		生ゴミ処理容器設置補助件数	82件 コンポスト58 ポカシ11 電気式13	105件 コンポスト76 ポカシ12 電気式15	継続
		野焼き苦情件数	12件	10件	継続
		こどもエコクラブの学校への紹介件数	5件	2件	継続
		市民の環境関連施設への視察件数	2件	1件	継続
		出前講座の件数	9回 344人	3回 250人	継続

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
環境問題に関心を持つ	環境課	環境フェスティバル開催（参加者数） →H24年度から「芙蓉の花フェア」へ改称	1,001人	500人	継続
		広報紙・HPへの啓発記事掲載 啓発活動	実施	広報紙掲載1回 HP掲載1回 店頭啓発活動1回 (富岡・入江地区)	継続
	都市計画課	植樹祭	0回		H23で終了
		公園・緑地の整備状況に満足している市民の割合	49.5%		H23で終了
	農政水産課	苗木の無料配布	1回延5人	1回延2人	継続
		公共の場への植樹箇所	5箇所	2箇所	継続
		植樹活動	0回	0回	継続
		苗木の有償斡旋	1回延4人	1回延3人	継続

<人との交流がもてる>

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
お互いにあいさつができる	学校教育課	あいさつ運動に取り組んでいる施設・学校数 地域と連携した取り組みを行っている施設・学校数	12園 28校	12園 28校	継続
交流できる行事がある	農政水産課	トウモロコシ狩り	実施せず		H23で終了
	経済観光活性化課	道の駅活性化事業	年2回 参加者数 55,000人	年4回 参加者数 75,000人	継続
	市民病院	病院の日・看護の日のイベント実施	年1回100人参加	年1回100人参加	継続
	生涯学習課	子どもフェスティバル	年1回 参加者数 3,500人	年1回 参加者数 3,500人	継続
		子ども教室	9箇所 189日977名	9箇所 626日9040名	継続
	子育て支援課	障害児ふれあい活動支援	178回 延898人	287回 延333人	継続
		子育てサロンへの支援の回数	0回	0回	継続
	地域福祉課	かさおかゲンキまつり参加人数	2,000人	1,500人	継続
		かさおかゲンキまつり実行委員会の団体数	保健3団体 医療5団体 福祉13団体	保健3団体 医療5団体 福祉14団体	継続
		精神疾患を抱える当事者の会 1団体	1団体	1団体	見直し改善
ふれあい活動の実施		0回	1回300人	見直し改善	
民生・児童委員研修会		1回	1回	継続	
	スピーカーズビューロー交流会	3回	2回	継続	

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
音頭とり、リーダーとなる人がいる	子育て支援課	ファミリーサポートセンター支援の研修	5回 延187人	13回 延163人	継続
		親子の健康づくりを推進する研修会	0回	0回	継続
		愛育委員訪問件数	90件	143件	見直し改善
		リーダー育成対象者（ファミサポサブリーダー）	6人	6人	継続
		支援の実施の有無	実施	実施	継続
	健康医療課	愛育委員協議会への支援	13回	16回	継続
		栄養改善協議会への支援	13回	16回	継続
ヘルスアップ推進会への支援		6回	9回	継続	
行事や人材の情報を提供するネットワークがある	生涯学習課	市内、近隣市町村における子どもの体験活動機会や家庭教育の支援に関する情報誌の発行	年4回	年4回	継続
	子育て支援課	子育て支援に必要な情報をまとめたものの作成配布	実施	実施	見直し改善
		広報への掲載・HPのタイムリーな情報提供	実施	実施	継続
	健康医療課	広報への掲載・HPのタイムリーな情報提供	実施	実施	継続
声をかけたり話してくれる人や友だちがいる	子育て支援課	支援している地域組織の数	1団体	1団体	見直し改善
		地区組織間の連携をはかる協議会等の設置	無	無	見直し改善
		交流の場の状況 ファミリーサポートセンター	34回	31回	継続
		交流の場の状況 地域子育て広場	91回	113回	継続
		交流の場の状況 つどいの広場	54回	231回	継続
		交流の場の状況 保育所園庭解放	全園で実施	全園で実施	継続
		交流の場の状況 児童館	106回	280回	継続
		交流の場の状況 子育てサロン	32回 1,034人	35回 927人	継続
気軽にボランティアをしたり、受けたりできる	協働のまちづくり課	ボランティア希望者の市民活動支援センターへの登録	事業見直しの為凍結中	事業見直しの為凍結中	見直し改善
	市民病院	病院ボランティア登録人数/活動数	37人/ 24回444人	37人/ 24回444人	継続
	生涯学習課	託児ボランティアの養成	25名 新規0名		H23で終了
		積極的に生涯学習活動に参画できるように、子どもを安心安全に託児する	託児回数 23回95人	託児回数 14回96人	継続
	地域福祉課	ボランティア連絡協議会において、各ボランティア団体の連絡調整実施	毎月1回	毎月1回	見直し改善

<ふれあいの気持ちを育む機会がある>

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
お互いを助け合う気持ちを育む	建設企画課	笠岡駅から概ね1キロの歩行圏域のバリアフリー化	18・19年度で歩道・車道との段差解消を図った。		H23で終了
		番町地区を中心とする約2Km ² を安心歩行エリアに指定し、事故発生箇所を中心に安全対策の整備	19・20年度で施工済		H23で終了
		街灯設置数	66基 19～23年度 250基	57基 19～24年度 307基	継続
	学校教育課	笠岡市学校支援人材バンク登録者	全小中学校で募集	全小中学校で募集	継続
		学校運営協議会設置校	2校 東中・西中	2校 東中・西中	継続
		学校支援地域本部事業実施校	3校	11校	継続
	生涯学習課	世代間交流をねらった公民館講座	60件	59件	継続
		生涯学習フェスティバル	年1回 2,500名	年1回 3,000名	継続
		高校VYS登録数	2校13名	2校30名	継続
	子育て支援課	異世代交流実施回数	258回 延3,735人	251回 延3,195人	継続
地域福祉課	心のバリアフリー体験の機会を提供	不明	福祉学習1回	継続	

<気軽に集え活動できる場がある>

「必要なこと」	課名	取り組み	23年度実績	24年度実績	方向性
誰でも気軽に集える施設がある	協働のまちづくり課	コミュニティハウスや集会所を地区の要望によるバリアフリー化	地元の要望なし	集会所 2カ所	継続
	生涯学習課	地区公民館のバリアフリー化に対応する	20館中7館	20館中8館	継続
	子育て支援課	子育てに必要な情報をまとめて発信	実施	実施	見直し改善
	地域福祉課	障害者への自宅改修	4件	0件	継続
誰でも利用しやすい公園がある	都市計画課	自然環境・景観の保護に満足している市民の割合	30.50%	30.50%	継続
		公園・緑地の整備状況に満足している市民の割合	49.50%	49.50%	継続
		市民1人当たりの公園面積	16.7m ²	16.9m ²	継続
		市が管理している公園数	91カ所	95カ所	継続
		里親制度で公園を管理している団体数	8団体	7団体	継続

Ⅳ まとめ

1 笠岡市の保健事業等の概要（1期計画）報告について

「休養・こころの健康づくり」,「身体活動・運動」,「糖尿病」,「アルコール」が、第1期の計画の評価からの課題です。

脳血管疾患・虚血性心疾患受療件数は減少しましたが、特定健診の結果を見ると、脂質異常症所見をもつ者の割合は4割程度のまま維持、新たに糖尿病有所見者数の割合が増加しました。適正体重の維持については、40～64歳の男性で悪化が見られるほか、運動習慣のある者の割合が若い世代で低下しています。運動習慣の定着は、中間評価で目標達成が困難な項目であり、運動習慣のある者の方が健康であると自覚している、とのアンケート結果もあることから、今後重点的に取り組む必要があります。

この他、精神疾患の外来・入院の件数・医療費（国保統計）が、ともに増加していました。核家族化の進展や地域のつながりの希薄化などの環境の変化が原因の一つと考えます。

また、「アルコール」は、多量飲酒者の割合は増加、休肝日を設けている者の割合は減少していました。「アルコール」は精神的要因も大きいため、やめる支援とともに若い世代へ正しい知識を伝える支援も効果的であると考えます。

2 笠岡市健康づくり計画（2期計画）の策定について

大目標：すべての市民がともに支えあい、人と人とのつながりがある地域づくり

目標：健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）の延伸

計画の方向性：① 段階的な「疾病予防」の取り組み
② ライフステージに合わせた健康づくり
③ ヘルスプロモーションの理念に基づく健康づくり活動

平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限をきたす期間であり、この期間が短ければ、健康で自分らしく過ごすことができるといえます。このことから、健康寿命の延伸を2期計画の目標と定め、①「疾病予防」、②「ライフステージ」、③「ヘルスプロモーション」を3つのキーワードに計画を推進します。

①の「疾病予防」とは、予防医学の観点から、生活習慣の改善に取り組む「一次予防」、早期発見・早期治療の「二次予防」、再発防止や生活再建の「三次予防」のそれぞれの段階ごとに予防に取り組むことによって病気にかからない、かかっても悪化しない取り組みを目指します。

②の「ライフステージに合わせた取組」は、ライフステージ（年齢）ごとの健康課題を正しく理解できるように、目標などを具体的に示し、生涯を通じて市民自らが健康づくりに取り組めるようにします。

③の「ヘルスプロモーション」とは、WHOで“自らの健康を決定づける要因を自らよりよくコントロールできるようにしていくこと”と定義されています。これは、今ある健康状態より、よりポジティブな方向に健康度を高め、それによってよりよく生きる、生きがいを感じるといったQOLの向上を目指したものです。本市もこの「ヘルスプロモーション」の理念を基に、③において、市民自らの健康づくり（自助）を身近な地域の仲間や組織・グループと一緒に活動・支援すること（共助）と、取り組みのための環境づくり（公助）が一体となって、一人ひとりの健康づくりをみんなで支える取り組みを行います。